

低温工学協会関西支部 35 周年記念シンポジウム
－産学連携が拓く次世代産業－

低温工学協会関西支部の発足から 35 周年の節目を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返りまた今後のさらなる活性化を目指して 35 周年記念シンポジウムを開催いたします。特に今回は“産学連携が拓く次世代産業”をテーマに掲げ、低温工学技術開発における歴史と今後の展望、および新技術の産業化への取り組みについての講演を行います。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

参加ご希望の方は、所属、名前、および連絡先(TEL、FAX、E-mail)を低温工学協会担当者（川山）まで電子メールあるいはファクスによる参加申込をお願いいたします。

テーマ：産学連携が拓く次世代産業

日 時：2009 年 3 月 4 日(水) 13:30～16:30

場 所：大阪大学中之島センター 7 階 講義室 3

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/index.php>

参加費(資料代)：1,000 円(但し、非会員は 3000 円)

主催：(社) 低温工学協会関西支部

協賛：応用物理学会関西支部

プログラム (敬称略)

- 13:30-13:40 開会挨拶 低温工学協会関西支部 支部長
- 13:40-14:20 「極低温技術の発展と展望－関西発技術を中心として－」
畑 徹 (大阪市立大学)
- 14:20-15:00 「高強度レーザーが拓く光科学新産業－激光XII号からテラヘルツ応用まで－」
斗内 政吉 (大阪大学)
- 15:00-15:20 休憩
- 15:20-16:20 特別講演「産学連携の経験－プローブ顕微鏡開発のころ」
梶村 皓二 (財団法人機械振興協会副会長、元工業技術院院長)
- 16:20-16:30 閉会挨拶 低温工学協会関西支部 企画幹事

問い合わせ・申し込み先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-6

大阪大学レーザーエネルギー学研究センター

レーザーテラヘルツ研究部門 川山巖 (担当幹事)

電話 06-6879-7983 ファクス 06-6879-7984

電子メール：kawayama@ile.osaka-u.ac.jp